



笠間の輝く女性たち 11

もてなしの心を大切に

笠間ふるさと案内人の会は平成 13 年に設立されました。柴沼さんは、嫁ぎ先である笠間市をよく知りたいとの思いから、職場の方の勧めで、この会の勉強会に参加したことがきっかけとなり平成 15 年に入会しました。現在、男性 21 人、女性 6 人で活動しており、主に観光客に市内の歴史や施設、見どころなどを紹介、案内をしています。



笠間芸術の森公園内を案内する柴沼さん。

市内には各分野で女性としての先駆者となって活躍している方がいます。このコーナーでは、そんな新天地を切り開き、輝きを放つ笠間の女性を紹介し、男女共同参画社会の実現を目指します。

インタビュー

笠間ふるさと案内人

柴沼 美智子 さん(下市毛)

笠間の魅力を知り尽くしているふるさと案内人、柴沼さんにお話をうかがいました。

①案内をするとき気をつけていること

限られた時間での案内になるので、分かりやすい言葉で話すように心がけています。また、楽しんで帰ってもらえることが一番うれしいので、参加者の年代や性別を考慮しながら、興味を持ってもらえるよう説明をしています。

②今後の抱負

外国人観光客には、単語だけでは分かりやすい説明ができず、苦慮しています。通訳の方がいると楽ですが、自分の言葉で説明をしたほうが、相手と心を通わせることができるので、今後、英語を勉強しようかと考えています。

「バスが出る際には、再度、笠間市を訪ねてほしいとの思いから真心を込めて見送るように心がけています。私たちの活動が観光客の増加の一助になればと思っています」と話してくれました。

問合せ：男女共同参画推進室（内線224）



かさま ぽけっと

子育て支援のページ

11

1. 今診てもらえるDr.
2. 当番医検索
3. 休日夜間診療所

Mail 友達にURLを教える

●問合せ先●
救急医療情報コールセンター
Tel. 029-241-4199

©財団法人茨城県デジタルセカ



上) QRコード

左) 携帯電話の画面に表示される内容

お子さんの急な病気の相談に!!

笠間市子育て支援ガイドブック 30 ページの「緊急のとき、困ったときの相談機関」に掲載されている「茨城子ども救急電話相談」のサービスが拡充され、休日の昼間の相談も開始されました。

また、茨城県救急医療情報システム携帯電話サービスには、最寄の診療機関の案内をしてくれる便利な機能もありますので、ご活用ください。詳しくは、<http://www.qq.pref.ibaraki.jp/kt/> にアクセスしてください。左記のQRコードでもアクセスができます。

お子さんが急な病気で心配なとき、ご相談ください。

子ども救急電話相談

毎日の夜間 18:30~23:30
休日の昼間 9:00~17:00

フッシュ回線の固定電話、携帯電話から
相談ダイヤル

8 0 0 0

すべての電話から
029-254-9900

※電話相談は無料です。
ただし、通話料は利用者負担となります。

かさまぽけっとアドレス

<http://www.city.kasama.lg.jp/kosodate/index.html>

問合せ：子ども福祉課（内線164）

人口と世帯数（常住人口 1.1 現在）

- 人口 79,647 人 (-58 人)
- 男 39,056 人 (-23 人)
- 女 40,591 人 (-35 人)
- 世帯数 27,997 世帯 (+4 世帯 (前月比))

○広報かさまに掲載されているあなたの写真を差し上げます。お問合せは秘書課(内線225)まで。



再生紙を使用しています。

○市ホームページモバイル版では、行政・災害などのさまざまな情報をお届けしています。
アドレス
<http://www.city.kasama.lg.jp/mobile/>

